

全 員 協 議 会 記 録

令和3年9月29日(水)
14時46分～16時03分
議場

〔出席議員〕

川神議長、佐々木副議長
三浦議員、沖田議員、西川議員、村武議員、川上議員、柳楽議員、串崎議員、
小川議員、野藤議員、上野議員、飛野議員、笹田議員、布施議員、岡本議員、
芦谷議員、永見議員、道下議員、田畑議員、西田議員、澁谷議員、西村議員、
牛尾議員

〔執行部〕

市 長、副市長、教育長、
総務部長、地域政策部長、健康福祉部長（教育部参事）、健康福祉部参事、産業経済
部長、都市建設部長、弥栄支所長、上下水道部長

〔事務局〕

局長、次長、浜野書記

議 題

1 執行部報告事項

- (1) 浜田市総合振興計画、定住自立圏共生ビジョン及び総合戦略の進捗管理について (地域政策部)
- (2) 市内ケーブルテレビの今後の方針について (地域政策部)
- (3) 中山間地域振興特別委員会からの提言に関する進捗状況について (地域政策部)
- (4) はまだマリンエリア・アクアスエリア1日バス乗車券の販売について (地域政策部)
- (5) 新型コロナウイルス感染症関連の状況について (健康福祉部)
- (6) 新型コロナウイルスワクチンの接種状況について (健康福祉部)
- (7) ゆうひパーク浜田(株)における経営改善資金の返済猶予について (産業経済部)
- (8) 市道日脚治和線(周布橋)の通行止めについて (都市建設部)
- (9) 弥栄サービスステーションの支援の状況について (弥栄支所)
- (10) 浜田市ふるさと体験村施設の活用について (弥栄支所)
- (11) 金城地域断水防止対策について (上下水道部)
- (12) その他

2 陳情審査結果について

3 はまだ市民一日議会の発言者に対する返答について

4 その他

- (1) 議案における各自の表決結果の記載について
- (2) 政務活動費に係る収支報告書の提出について(提出〆切:10月29日(金))
- (3) 議員任期満了に伴う各種お知らせについて
- (4) その他

【詳細は会議録のとおり】

【会議録】

〔 14時 46分 開議 〕

川神議長 | ただいまから令和3年9月29日の全員協議会を始めたい。では議題に入る。

1 執行部報告事項

(1) 浜田市総合振興計画、定住自立圏共生ビジョン及び総合戦略の進捗管理について

川神議長 | 地域政策部長。
 地域政策部長 | 三つの計画の令和2年度の進捗状況について報告する。資料が大変多いため概略のポイントのみご説明させていただきたい。
 (以下、資料をもとに説明)
 川神議長 | ただいまの報告について質疑はあるか。
 (「なし」という声あり)

(2) 市内ケーブルテレビの今後の方針について

川神議長 | 地域政策部長。
 地域政策部長 | (以下、資料をもとに説明)
 川神議長 | ただいまの報告について質疑はあるか。
 (「なし」という声あり)

(3) 中山間地域振興特別委員会からの提言に関する進捗状況について

川神議長 | 地域政策部長。
 地域政策部長 | (以下、資料をもとに説明)
 川神議長 | ただいまの報告について質疑はあるか。
 道下議員 | 5ページの中ほど、令和3年7月時点の進捗状況、情報取得の推進。一番気になっているのが個別受信機のことなのだが、先般も地域の方から個別受信機について伺った。令和元年12月時点で、10月に例の岡山県高梁市でポケベルについても視察されたところだが、その時点で整備費用、耐災害性などの観点から、引き続き次期防災情報システムを検討中となっている。この点について少し詳しく伺いたい。
 総務部長 | 防災は総務担当なので私から回答する。道下議員が言われた部分だが、以前一般質問で話をしたことがあるが、提言いただいた内容も踏まえていろいろな方法を考えている。その中で、耐災害性や経費、こういった形の整備、無線・有線それぞれのメリット・デメリットなど、少し整理して改めて考えていきたいということで、現在も検討中である。方向性が見えてきた段階で改めてご報告させていただき、ご理解いただこうと思っている。
 道下議員 | つまり、今までの説明ではケーブルテレビ回線を利用したといったところが私、考えているのだが、その辺は改めて精査し

総務部長 | て、ポケベル回線も含めて検討するといった考え方でよいのか。
 ケーブル回線の話をする際に、こういったケーブルのメリットと、当時光ケーブルを敷設する関係の、当市の関係もあるということでご説明させていただいているが、基本的にはそういったもの。それから個別無線機が何らかの形で使えないかを含めて検討しているところである。

川神議長 | ほかに、
 (「なし」という声あり)

(4) はまだマリンエリア・アクアスエリア 1 日バス乗車券の販売について

川神議長 | 地域政策部長。
 (以下、資料をもとに説明)

地域政策部長 | 。

川神議長 | ただいまの報告について質疑はあるか。
 (「なし」という声あり)

(5) 新型コロナウイルス感染症関連の状況について

川神議長 | 健康福祉部長。
 (以下、資料をもとに説明)

健康福祉部長 | 。

川神議長 | ただいまの報告について質疑はあるか。
 (「なし」という声あり)

(6) 新型コロナウイルスワクチンの接種状況について

川神議長 | 健康福祉部参事。
 (以下、資料をもとに説明)

健康福祉部参事 | 。

川神議長 | ただいまの報告について質疑はあるか。
 (「なし」という声あり)

(7) ゆうひパーク浜田(株)における経営改善資金の返済猶予について

川神議長 | 産業経済部長。
 (以下、資料をもとに説明)

産業経済部長 | 。

川神議長 | ただいまの報告について質疑はあるか。
 (「なし」という声あり)

(8) 市道日脚治和線(周布橋)の通行止めについて

川神議長 | 都市建設部長。
 (以下、資料をもとに説明)

都市建設部長 | 。

川神議長 | ただいまの報告について質疑はあるか。

西川議員 | 周布川のこの橋の件が今話題になっているが、住民が深刻な危険にさらされているということがあるので質問させていただきたい。今回の一連の9日、14日のことで、市民から情報提供をいただいて調べたのだが、この周布川流域について水位の上昇がかなりあった。調べてみると過去5年間で氾濫危険水位を超えたのが3回ほどあるのだが、大長見ダム、この間の委員会のとき

都市建設部長

も少し話したのだが、大長見ダムの洪水調整機能を調べると、今の堤防の高さには対応していない。この辺のことはこの間、県とも調べてくれと話したのだが、非常に危険にさらされているという認識があるか。

議員ご指摘のように、大長見ダムについては100年に1回の洪水に対応するという事で調整機能を持ったダムと認識しているが、当日、周布川下流では氾濫危険水位を超えたとのことで、そういう状況の中、大長見ダムのほうでは余裕があったという状況も聞いている。これを受けて県の合庁に担当課として協議に行っている。実際この周布川堤防を含め、状況がどうなのか県にも相談している。県も合庁から本庁へ相談・協議されるということで、今回答をもらっている。中でしっかり議論いただき、また県の動向によっては市も、それに合わせて対応していきたいと考えている。

西川議員

調べた状況だが、ダムのほうは100年に1度の危険をもとに設計されているが、周布川水系河川整備基本方針というのがあるが、それはこのダムをもとに整備されているのだが、この方針はダムができた後にできており、このダムが洪水調整機能を一番発揮したときに、一番最盛時には、現状の堤防よりも2メートルも超えるような計画になっている。県に確認していただきたいのだが。そうするとこの間の雨でも、もう2回も氾濫危険水位を超えているのだが、これから本当に台風の時期になり、全国でも異常な雨が降るが、そのときに本当に対応できないと思う。本当に喫緊にしないと流域の市民の命にかかわる問題になっていると認識している。そのように、市にも議員にもわかっていたいただきたい。そういう認識を持って進められているか。

都市建設部長

ご指摘いただくように、周布川の堤防についてどうなのかは県にも求めているので、危機管理を持って県と早急に詰めていきたいとは思っています。

西川議員

本当に危険な状態である。危機管理について申すと、今回の周布川の件で水位が上がり、氾濫水位を超えても、避難指示が出てなかったり、タイミングが遅かったりしている。それも危機管理がどうなのかと思うが、例えば9日でも周布川の氾濫、レベル3を超えたのが9日の9時21分である。それから9日はレベル3に対応する避難指示が出ておらず、10時50分にレベル4の水位を超えた後で11時に避難指示が出ている。レベル3に対応する避難指示が出ずにいる。

14日についても12時30分にレベル3を超えているが、15時にレベル3の避難指示が出ている。このように、とても市民の命を守る体制になってないと思うのだが、この辺の危機管理についてどうなのか。誰が対応しているのか。

総務部長

先日の市議会一般質問あたりでもそういった話を何度も伺っているし、また、今おっしゃったような部分もあろうと思うが、

西川議員

9日の件14日の件についても、いろいろな水位やいろいろ総合的に判断をした結果そのようにやらせていただいたとお伝えしている。現地もしっかり確認いただいた上で、消防とも相談をしながら判断していた。例えばそれが早い、遅い、できるだけ早くするのは当然のことだと思ひ、わかりやすく伝えるといった部分についてはしっかり検証した上で、改めて市民の安全を守るように努めていきたい。

市民の命を預かっている。空振りにしてもよい。遅くなって市民が逃げ遅れたら大変なことになる。今言ったような危険、本当に水量が危険な状態という認識は僕もなかったのだが、今からこういうことなので本当に認識してほしい。

それから14日といえば新聞報道にあったが、市長が水位が上がっているときに高校の同窓会に公用車で行かれたということもある。これについても危機管理の体制がなっていないと思うが、これについていかがか。

副市長

今回の台風9号及び8月14日の大雨についての避難指示なり避難勧告等の発令の仕方については、私どもは雨量だけではなく、全体の総合的な判断で適切に対応したとは思っているが、さらに精度を上げるために検証を、先ほど言ったように大長見ダムの状況や発令の仕方等は検証してまいりたい。

併せて、市長が同窓会に出られたことは十分、私どもも事前に案内が来ていることを承知しており、災害対策本部を設置はしていたが開催時間等を十分配慮し、その範囲内で可能だということで市長に出席し挨拶だけして帰っていただいた。市内の車で10分程度のところなので、必要であれば取りやめていただくことも当然判断できたが、可能だという判断で対応していただき、3時に本部会議をして指示を出したということで、問題はなかったと思っている。

川神議長

この問題だが、今西川議員からお話しされたダムの問題、水位の問題等々と、通行どめの件は当然関連があるので質問の延長線だと思っているが、今後の防災に対する危機管理の問題等々は、改めてまた議論する重要な問題だと思っている。そういった意味で今回の通行どめについてこの場で話をしているので、あくまでもこの問題を中心に。今話していることは新たな機会できちんと話をしなければいけない問題だと思っているので、その辺は多少配慮していただければと思う。

西川議員

人命が失われないうちに対応をお願いする。

川神議長

ほかに。

(「なし」という声あり)

(9) 弥栄サービスステーションの支援の状況について

川神議長

弥栄支所長。

弥栄支所長

(以下、資料をもとに説明)

川神議長

ただいまの報告について質疑はあるか。
(「なし」という声あり)

(10) 浜田市ふるさと体験村施設の活用について

川神議長

弥栄支所長。

弥栄支所長

(以下、資料をもとに説明)

川神議長

ただいまの報告について質疑はあるか。

澁谷議員

今議会においても9月にこのふるさと体験村の案件が出るのではと心配していた。それが延期になったとのことで少しはほっとしている。なぜならこの案件が出れば、間違いなく紛糾することは目に見えている。直営で責任を持ってやると言いながら、執行部として半年で投げ出した。その事実はいかんともしがたい。だからよほどしっかりした経営計画、ビジョンを持って、納得する案が出ない限り、もめるのは目に見えている。税金の無駄遣い。その辺のことを十分考えて、安易な案を出してほしくないし、誰が責任を取るのか明確に。今度失敗したら。それをはっきりしていただかないともう議論にならない。あなた方、1回失敗したのだから。それについて誰も責任を取ってない。議会に虚偽の発言をした。経営のプロだとか、自分たちに任せてくれというようなことを平気で言って、そのときに追加した税金の責任を誰も取ってない。そういう状態で、また案を出すと平気で言えるなという状況なのである。

改選があるので次の議会の構成メンバーが判断するが、もう安易な提案をしてほしくない。それだけはきちんと伝えておく。きちんとした案を出す覚悟があるのか。現時点での考えをお聞かせ願う。

弥栄支所長

議員のご意見を承った。現在、いろいろなご意見を受けている。地元の団体でも、浜田市全体の施設としてどのような活用ができるか、また弥栄町でなければこのような施設は活用できない、そのような方法はどのようなものか。そうしたところをしっかりと今考えてやっている。

我々支所も、浜田市としてしっかり支援しながら考えていきたい。

川上議員

この中に、議員と地域協議会との意見交換会を経てという話があった。地域協議会と議員との意見交換会の中でどのようなことが出てきたか、さっぱり信頼関係はないようなお答えが出たと思う。とても12月に案が出せる予定ではないと私は考えている。よくぞよくぞ、こうして12月という話が出たと考えるが、あのときの話はどうなっているか。

弥栄支所長

地域協議会でも体験村に関してはしっかりと、再開に向けて活動していくといったご意見を伺っていたかと思う。議員の皆からはいろいろなご意見をいただいたから、そういったものもしっかりと受けとめて、生かした形で考えていきたいという内

川上議員 容だったかと思う。
 先ほど同僚議員も言ったが、この案については12月という言葉を出さずに、1年たってもよい、その地域が本当にできることをできるように計画を立てて出していただきたい。

川神議長 ほかに。
 (「なし」という声あり)

(11) 金城地域断水防止対策について

川神議長 上下水道部長。
 (以下、資料をもとに説明)

上下水道部長 ただいまの報告について質疑はあるか。

川神議長 資料3番目に金城地域全般の送水能力の検討と書いてある。来年度に行うとのことだが、これまでも高いところから低いところへ行く水を、低いところから高いところへ上げてしまった関係で、黒川系については非常に困難している状況なので、これから先の検討についてもそういうことがないようにしていただきたいが、いかがか。

川上議員 資料3番目に金城地域全般の送水能力の検討と書いてある。来年度に行うとのことだが、これまでも高いところから低いところへ行く水を、低いところから高いところへ上げてしまった関係で、黒川系については非常に困難している状況なので、これから先の検討についてもそういうことがないようにしていただきたいが、いかがか。

上下水道部長 ご指摘のとおり黒川から今福へ現在送水している。これを直ちにどうこうということは難しいとは考えているが、先ほど申したとおり金城地域全体、波佐の水源も含めてその辺は検討していきたい。ご理解いただきたい。

川上議員 せっかくなので波佐だけと言わず、旭からの系統も検討していただければと思う。よろしく願います。

上下水道部長 当然、旭の水源からというのも対策の一つとしてはあろうと思うので、考えていきたい。

川神議長 ほかに。
 (「なし」という声あり)

(12) その他

川神議長 執行部からほかに報告事項があるか。

都市建設部長 都市建設部災害復興室の設置についてご説明する。9月24日付で令和3年8月災害の復旧に向けて、災害復興室を設置した。場所は北分庁舎2階に設置し、災害復興室は土木復旧係、農林復旧係の1室2係で9人体制でやっていきたいと思っている。

川神議長 設置については令和4年度までの予定と今考えている。
 今の報告に対して質問は。
 (「なし」という声あり)

ほかに報告事項は。
 (「なし」という声あり)

川上議員 では議員から執行部に確認しておきたいことがあるか。
 2点ある。1点目は先日、激甚災害の指定という話が国からあった。この浜田市についても農業、農災、または公共災害についてどのような形になっているか。

都市建設部長

9月28日付で内閣府が閣議決定しているが、8月7日から23日までの豪雨に対する激甚の指定をすると決めており、交付は10月1日からということでお知らせがあった。

川上議員

農林災害についてはこの激甚災害の指定を受けると思っているが、公共については難しいという見解をいただいている。

農災については激甚で対応していただく。公共災についてもなかなか難しいとは思いますが、極力浜田市からの持ち出しが少ない方法で考えていただければと思う。

市長

もう1件、市長にお尋ねする。市長、来月22日で任期が終わる。私ども議員も同じだが、これまで市長任期中に災害がたくさんあった。雨による災害、凍結災害等々あり、市長が市のトップリーダーとして現地を確認して対応されてきたと思うのだが、現地に確認に行ったことがあるかお聞きする。

川上議員

例えば先般の周布川などはすぐ見に行った。全ての農林災害も含めてだが、担当に行ってもらって報告を受けたケースもある。したがって、行ったところもあれば担当部署に対応してもらい、報告を受けた。

市長

やはり国も県も一緒だが、大臣が現場に行って確認をしている。県知事が現場に行って確認している。百聞は一見にしかずという。やはり本人の目で現場を見られ、判断いただくことが非常に大事だと思っている。もしもこれ以降、市長をされるのであればその点十分ご配慮いただき、やっていただければ。

川神議長

ちょうど改選期があり、その後のことはなかなか言えないが、その際には極力現地を見るように努めたい。

ほかに。

(「なし」という声あり)

以上で議題1を終わる。執行部はここで退室されて結構である。

《 執行部退席 》

2 陳情審査結果について

川神議長

総務文教委員会、福祉環境委員会、産業建設委員会、議会広報広聴委員会、議会運営委員会で審査された結果を報告書として配付しているので、ご確認をよろしく願います。

3 はまだ市民一日議会の発言者に対する返答について

川神議長

各委員会や個人一般質問での対応経過を一覧にしており、この内容で発言者に返答しようと思う。返答方法については、発言者宛て郵送のほか、市議会ホームページへの掲載、はまだ議会だより12月1日号への掲載予定である。このことについて確認しておきたいことはあるか。

(「なし」という声あり)

ではご了承いただきたい。発言者宛ての郵送等の取り扱いと

させていただく。

4 その他

- (1) 議案における各自の表決結果の記載について
- (2) 政務活動費に係る収支報告書の提出について
- (3) 議員任期満了に伴う各種お知らせについて

川神議長
古森局長
川神議長

(1)から(3)まで事務局長から説明させる。

(以下、資料をもとに説明)

ただいまの事務連絡について確認しておきたことはあるか。

(「なし」という声あり)

(4) その他

川神議長

議員から何かあるか。

(「なし」という声あり)

本当に最後であるが、いよいよ10月22日をもって我々の任期満了になる。この4年間、同じメンバーとして議会改革やさまざまな問題に取り組んでいただき、本当にお礼申し上げます。さまざまな意見が闘わされる中で、市民からの意見も多く寄せられ、議会も一段進化したような気がする。引き続き皆の英知を結集して、この浜田市のために議会の立場として全力で皆も10月目指してがんばっていただきたい。

そして不肖私、十分な議長役が務められなかったかもしれない。佐々木副議長とともに一生懸命やったつもりではある。本当に4年間お世話になった。感謝申し上げます。

以上で全員協議会を終わる。

[16時 03分 閉議]

浜田市議会全員協議会規程第6条の規定により、ここに全員協議会記録を作成する。

浜田市議会議長 川 神 裕 司